

ピラクロニル・ピリミノバックメチル・フェンキノトリオン剤 エンペラー (1キロ粒剤/フロアブル)	取扱メーカー： クミカ 原体メーカー： 協友、クミカ、クミカ
成分： ピラクロニル………2.0% (粒剤), 3.7% (フロアブル) ピリミノバックメチル…0.75% (粒剤), 1.4% (フロアブル) フェンキノトリオン………3.0% (粒剤), 5.6% (フロアブル)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】…………… 〈共通〉

- 新規除草剤フェンキノトリオンを配合した3成分の混合剤である。
- ノビエ、ホタルイ、コナギ、ミズアオイ、オモダカなど高い効果を示す。
- スルホニルウレア剤に感受性が低下した雑草に対しても安定した効果を示す。
- 移植時～ノビエ3葉期（直播栽培は稲出芽揃～ノビエ3葉期）に使用できる。
- フェンキノトリオンは、既存のHPPD剤感受性の飼料米品種等への安全性も確認されている。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	フロアブル
ホタルイ	3 葉期まで	3 葉期まで
ヘラオモダカ		2 葉期まで
ウリカワ		3 葉期まで
ミズガヤツリ	5 葉期まで	
クログワイ	発生前	発生始期まで
オモダカ	発生始期 まで	
コウキヤガラ		
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生期まで	
エゾノサヤマカグサ	—	2 葉期まで
アオミドロ・藻類 による表層はく離	発生盛期 まで	発生前

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないなので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

〈フロアブル〉

- 原液湛水散布の場合は、水の出入りを止めて湛水状態（水深3～5cm）のまま水田全体にゆきわたるように散布する。
- 水口施用の場合は、入水時に水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させる。処理後田面水が通常の湛水状態（湛水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意する。

【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5、水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認め

られていない。

●適用作物（水稻）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●直播水稻に使用する場合、以下の点に注意する。

○発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、稲の出芽が揃わない場合は稲の不完全葉期以降に散布する。

○稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。

○除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、水持ちの安定した後に散布する。

〈フロアブル〉

●いぐさ栽培予定水田では使用しない。

【安全対策上の注意】……………

〈共通〉

●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。

●カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

●藻類に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

●散布後は水管理に注意する。

●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。

●空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

〈粒剤〉

●散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。

〈フロアブル〉

●皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。

●散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。

〈粒剤〉

〈フロアブル〉



【適用と使用方法】

①エンペラー 1 キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ	移植時	1kg	田植同時散布機で 施用	1回 ※
	セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで			
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	稲出芽揃期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫75日前まで		湛水散布	

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※フェンキノトリオンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

②エンペラーフロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植時	500 ml	田植同時 散布機で施用	1 回 ※
	オモダカ クログワイ コウキヤガラ エゾノサヤマカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで		原液湛水散布 又は水口施用	
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲出芽揃期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで		原液湛水散布	

※ビラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※フェンキノトリオンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内